

札幌市の教育が目指す人間像
未来を切り拓く 人間性豊かで 創造性あふれる 自立した札幌人

**「信頼される学校」づくりを進め、
「学ぶ力」「豊かな心」「健やかな身体」
をバランスよく育みます。**

学ぶ力

自ら課題を見付け、自ら学び、自ら問題を解決する資質や能力等を育みます。

豊かな心

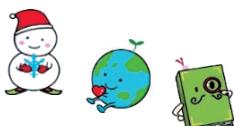
他人を思いやる心や生命を尊重する心、自然や美しいものに感動する心等を育みます。

健やかな身体

生涯を通じて運動に親しむための基礎、積極的に心身の健康の保持増進を図る資質や能力等を育みます。

札幌らしい特色ある学校教育

北国札幌らしさを学ぶ【雪】



未来の札幌を見つめる【環境】

生涯にわたる学びの基盤【読書】

ふるさと札幌に目を向け、「雪・環境・読書」の三つのテーマを始めとした札幌らしい特色ある学習活動を通して、「学ぶ力・豊かな心・健やかな身体」をバランスよく育みます。

学校教育の今日的課題

人間尊重の教育・特別支援教育
国際理解教育・情報教育

社会の変化を踏まえた、現代の教育ニーズを反映した課題を取り上げ、その充実に向け取り組んでいきます。

信頼される学校

- 学校、家庭、地域の三者による連携した取組を進め、子どもたちの健やかな成長を図ります。
- 家庭や地域と連携して、特色ある教育課程の編成と実施に努めます。
- 家庭や地域の参画を得ながら、責任ある教育活動を推進します。

第2次札幌市生涯学習推進構想 ~さっぽろで 学ぶ・活かす・つなぐ~**基本施策Ⅰ 「いきいきと学ぶ」**

○主体的に社会にかかわるとともに、感性豊かで伸びやかな札幌人をはぐくむため、市民の学びを多角的に支援します。

基本施策Ⅱ 「成果を活かす」

○学びの成果を社会貢献活動や地域に活かすとともに、札幌を支える人づくり、活力ある札幌のまちづくりに活用します。

基本施策Ⅲ 「学びをつなぐ」

○地域に密着しつつ、高度なニーズにも対応した継続的な学びと実践の仕組みづくりを推進します。

特に重点を置いて取り組む事項



ぶ力の育成

分かる・できる・楽しい授業に向けた取組の充実を図ります。

- * 学ぶ意欲、基礎的・基本的な知識及び技能、これらを活用した思考力・判断力・表現力等をバランスよく育みます。
- * 体験的な活動や言語活動、問題解決的な学習活動を取り入れた授業づくりに取り組みます。
- * 学ぶことの意義や大切さを伝えたり、家庭での学習につながる指導方法を工夫したりしながら、子どもたちが自ら学ぶ習慣を身に付けることができるよう取り組みます。
- * 「学ぶ力」についての積極的な情報発信に努め、家庭や地域とともに、子どもたちの学びを支える環境づくりに取り組みます。
- * 子どもたちが、将来の生き方や進路について考える進路探究学習に取り組みます。



かな心の育成

命を大切にする指導の充実を図ります。

- * 一人一人の子ども理解を踏まえた、子ども自身が、自己を肯定的に受け止め、かけがえのない命を大切にする指導を徹底します。
いじめの問題の未然防止・早期発見・早期対応に取り組みます。
- * 「いじめは人間として絶対に許されない」との認識に立った、子どもたち同士の心の結び付きを深める学級経営に取り組みます。
- * 日頃から子どもとの触れ合いの中で子どもの小さな変化を感じとろうとする姿勢を基本とした、様々な視点からの子ども理解と情報共有に取り組みます。



やかな身体の育成

自ら進んで運動やスポーツに親しむ指導の充実を図ります。

- * 四季を通じて自ら進んで運動やスポーツに親しむことができる授業に取り組みます。
- * クラブ活動や運動部活動など、楽しく運動する機会の充実に取り組みます。



保護者・市民の皆様へ

学校は学習の場であると同時に、子どもが一日の多くを過ごす生活の場でもあります。日々子どもたちが生き生きと学ぶことが学校生活の基本であり、そのためには、保護者や市民の皆様の参画を得ながら、子どもたちが学びを通して他者と感動を共有することのできる学校づくりが大切であると考えております。

今回作成した、この『札幌市の学校教育』をかけ橋として、今後より一層、学校と家庭・地域との相互理解・連携が深まり、札幌の子どもたちを健やかに育てる取組が市民ぐるみで進められるよう願っております。

札幌市教育委員会 教育委員長 山中 善夫